

最終

令和 6 年度沖縄振興公共投資交付金に係る成果目標

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
A-1	【目標】 円滑化対策エリア内の特定道路において、信号機、道路標識・標示の整備を行い、交通の安全と円滑化を図る。 【定量的指標】 ①沖縄県内の交通事故死者数(交通安全施設等整備事業の推進に関する法律施行規則第1条第1項第4号に規定する地区(以下4号地区)に含まれる道路に限る) 【目標値】 ①年間3人以下 (県全体目標27人以下÷県面積2,281km²×4号地区236km²)	R6	-	[R5] AのNo. 1～No. 3 [R6] AのNo. 1～No. 3	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・2-(4)-ウ 安全・安心に暮らせる地域づくり
C-1	【目標】 構造上危険な状態にある公立幼稚園、義務教育諸学校、特別支援学校及び高等学校の校舎を改築し、児童生徒等の安全を守り、安心で豊かな教育環境を整備する。 【定量的指標】 ①市町村立小中学校の構造上危険な状態にある建物の改築(6校) ②危険建物の安全率 対象事業箇所の児童・生徒数/県内小中学校児童・生徒数 (1,798人/146,433人)	R6	-	[R6] C-1のNo. 8～13	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・5-(2)-エ-③ 安心して学べる教育環境の整備
C-2	【目標】 構造体の劣化対策やライフラインの更新などにより建物の耐久性を高めるとともに、省エネルギー化や多様な学習内容、学習形態による活動が可能となる環境の提供など、現代の社会的要請に応じた長寿命化を図る。また、将来的に長寿命化を図る建物について、健全な状態に保つための予防的な改修工事を適切なタイミングで実施し、致命的な損傷の発現を事前に防ぐことで、効率的・効果的に施設の長寿命化を図り、教育環境の改善を図る。 【定量的指標】 ①市町村立小中学校学校の長寿命化改良事業(4校) ②教育環境改善率 対象事業箇所の児童・生徒数/県内小中学校児童・生徒数 (1,719人/146,433人)	R6	-	[R6] C-2のNo. 14～17	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・5-(2)-エ-③ 安心して学べる教育環境の整備
C-3	【目標】 教育を行うのに著しく不適当な建物で特別な事情のあるものについて、公立幼稚園及び義務教育諸学校の校舎を改築し、教育機能の向上及び校地の有効利用等の観点から教育条件の改善を図る。 【定量的指標】 ①市町村立小中学校学校の不適格改築(3校) ②教育環境改善率 対象事業箇所の児童・生徒数/県内小中学校児童・生徒数 (684人/146,433人)	R6	-	[R6] C-3のNo. 18～20	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・5-(2)-エ-③ 安心して学べる教育環境の整備
C-4	【目標】 教育環境や生活様式の変化に伴う改装等の大規模改造を行うことにより、学校教育の円滑な実施のための教育環境の改善を図る。 【定量的指標】 ①市町村立学校の大規模改造事業(質的整備)(21校) ②教育環境改善率 対象事業箇所の児童・生徒数/県内小中学校児童・生徒数 (9,633人/146,433人)	R6	-	[R6] C-4のNo. 35～45, 48 No. 53～67	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・5-(2)-エ-③ 安心して学べる教育環境の整備
C-5	【目標】 子ども達の最も身近にある学校の屋外環境を様々な体験活動の場として活用し、たくましく心豊かな子ども達を育成するため、屋外環境の一体的な整備充実を図る。 【定量的指標】 ①市町村立学校の屋外教育環境の整備に関する事業(運動場)(7校) ②教育環境改善率 対象事業箇所の児童・生徒数/県内小中学校児童・生徒数 (3,725人/146,433人)	R6	-	[R6] C-7のNo. 74～80	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・5-(2)-エ-③ 安心して学べる教育環境の整備

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
C-6	【目標】 へき地における義務教育の円滑な実施及び教育水準の向上を図るため、へき地教員住宅、へき地集会所及びへき地寄宿舎の整備を行う。 【定量的指標】 ①へき地教員住宅等の整備に関する事業（4校） ②へき地教職員の環境改善率 対象事業に係るへき地教職員数／県内教職員数 (72人／12,114人)	R6	-	[R6] C-8のNo. 81～84	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・5-(2)-エ-③ 安心して学べる教育環境の整備
C-7	【目標】 学校給食の普及充実及び安全な学校給食の実施を図るため、公立の義務教育諸学校及び沖縄県の夜間定時制高等学校における学校給食施設を整備する。 【定量的指標】 ①学校給食施設の改築（1施設） 学校給食施設の新増築（1施設） ②教育環境改善率 対象施設の配食校に係る児童生徒数／県内小中学校児童・生徒数 (1,038人／146,433人)	R6	-	[R6] C-15のNo. 88 C-16のNo. 89	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・5-(2)-エ-③ 安心して学べる教育環境の整備
C-8	【目標】 学校教育活動の円滑な実施及びスポーツ振興のため、義務教育諸学校に係る体育諸施設の整備促進を図る。 【定量的指標】 ①水泳プール新改築事業（3校） ②教育環境改善率 対象施設に係る児童・生徒数／県内小中学校児童・生徒数 (2,005人／146,433人)	R6	-	[R6] C-17のNo. 90～92	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・5-(2)-エ-③ 安心して学べる教育環境の整備
C-9	【目標】 学校施設について、発災時における児童生徒のための応急避難場所としての必要な機能が発揮できるよう、防災機能の強化を図る。 【定量的指標】 ①市町村立小中学校の防災機能の強化に関する事業（12校） ②教育環境改善率 対象施設に係る児童・生徒数／県内小中学校児童・生徒数 (7,164人／146,433人)	R6	-	[R6] C-20のNo. 93～105	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・5-(2)-エ-③ 安心して学べる教育環境の整備
C-10	【目標】 構造上危険な状態にある県立学校の校舎を改築し児童生徒等の安全を守り、安心して豊かな教育環境を整備する。 【定量的指標】 ①県立学校の構造上危険な状態にある建物の改築（4校） ②危険建物の安全率 対象事業箇所の生徒数／県立学校生徒数 (1,880人／44,010人)	R6	-	[R5] C-1のNo. 1, 5～6 [R6] C-1のNo. 1～4, 6	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・5-(2)-エ-③ 安心して学べる教育環境の整備
C-11	【目標】 構造上危険な状態にある県立学校の校舎を改築し児童生徒等の安全を守り、安心して豊かな教育環境を整備する。 【定量的指標】 ①県立学校の構造上危険な状態にある建物の改築（1校） ②危険建物の安全率 対象事業箇所の生徒数／県立学校生徒数 (1,073人／44,010人)	R7	-	[R6] C-1のNo. 7	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・5-(2)-エ-③ 安心して学べる教育環境の整備
C-12	【目標】 経年による学校建物の損耗等に対する復旧措置及び建物の用途変更に伴う改築等を行うことにより教育環境の改善を図り、もって学校教育の円滑な実施及び建物の耐久性確保を図る。 【定量的指標】 ①県立学校の大規模改築事業（質的整備）（9校） ②教育環境改善率 対象事業箇所の生徒数／県立学校生徒数 (11,394人／44,010人)	R6	-	[R5] C-4のNo. 39 [R6] C-4のNo. 24～ 25, 28, 34, 46～ 47, 49～52, 107～ 122	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・5-(2)-エ-③ 安心して学べる教育環境の整備

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
C-13	【目標】 経年による学校建物の損耗等に対する復旧措置及び建物の用途変更に伴う改築等を行うことにより教育環境の改善を図り、もって学校教育の円滑な実施及び建物の耐久性確保を図る。 【定量的指標】 ①県立学校の大規模改修事業（質的整備）（6校） ②教育環境改善率 対象事業箇所の生徒数／県立学校生徒数 （1,919人／44,010人）	R7	-	[R6] C-4のNo. 21～23, 26 ～27, 29～33	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・5-(2)-エ-③ 安心して学べる教育環境の整備
C-14	【目標】 子ども達の最も身近にある学校の屋外環境を様々な体験活動の場として活用し、たくましく心豊かな子ども達を育成するため、屋外環境の一体的な整備充実を図る。 【定量的指標】 ①県立学校の屋外教育環境の整備に関する事業（運動場）（6校） ②教育環境改善率 対象事業箇所の生徒数／県立学校生徒数 （1,185人／44,010人）	R6	-	[R5] C-6のNo. 49 [R6] C-7のNo. 68	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・5-(2)-エ-③ 安心して学べる教育環境の整備
C-15	【目標】 県立特別支援学校における教室の不足を解消するため校舎の新築又は増築を行い、教育の円滑な実施を確保する。 【定量的指標】 ①県立特別支援学校の建物の新増築（1校） ②教育環境改善率 対象事業箇所の予定生徒数／県立特別支援学校生徒数 （30人／2,487人）	R6	-	[R6] C-9のNo. 85	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・5-(2)-エ-③ 安心して学べる教育環境の整備
C-16	【目標】 県立高等学校における教室の不足を解消するため校舎の新築又は増築を行い、教育の円滑な実施を確保する。 【定量的指標】 ①県立高等学校の建物の新増築（1校） ②教育環境改善率 対象事業箇所の予定生徒数／県立高等学校生徒数 （694人／40,773人）	R6	-	[R6] C-11のNo. 86	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・5-(2)-エ-③ 安心して学べる教育環境の整備
C-17	【目標】 学校給食の普及充実及び安全な学校給食の実施を図るため、公立の義務教育諸学校及び沖縄県の夜間定時制高等学校における学校給食施設を整備する。 【定量的指標】 ①学校給食施設の新増築（1施設） ②教育環境改善率 対象事業箇所の生徒数／県立中学校生徒数 （239人／750人）	R6	-	[R5] C-14のNo. 60 [R6] C-15のNo. 87	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・5-(2)-エ-③ 安心して学べる教育環境の整備
C-18	【目標】 専門教育のための施設等を整備することにより、産業教育を通じて、勤労に対する正しい信念を確立し、産業技術を習得させるとともに工夫創造の能力を養い、もって経済自立に貢献する有為な国民を育成するため、産業教育の振興を図る。 【定量的指標】 ①装置の老朽化に伴う更新（2箇所） ②当該年度整備対象校等のうち施設（装置）稼働率が前年度以上となる学校等の割合 100%	R6	-	[R6] C-14のNo. 106	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・5-(2)-エ-① 時代の変化に対応した学校づくりの推進
C-14	【目標】 子ども達の最も身近にある学校の屋外環境を様々な体験活動の場として活用し、たくましく心豊かな子ども達を育成するため、屋外環境の一体的な整備充実を図る。 【定量的指標】 ①県立学校の屋外教育環境の整備に関する事業（運動場）（6校） ②教育環境改善率 対象事業箇所の生徒数／県立学校生徒数 （686人／44,010人）	R7	-	[R6] C-7のNo. 71	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・5-(2)-エ-③ 安心して学べる教育環境の整備
D2-1	【目標】 老朽化等に伴い移転新築する医療機関等を整備し、良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を図るとともに、医療施設における患者の療養環境及び医療従事者の職場環境の改善並びに医療従事者の養育力の充実を図る。 【定量的指標】 医療機関の建て替えに伴う施設整備 1件	R6	-	[R5] D3のNo. 2 [R6] D2のNo. 1	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・2-(3)-イ 質の高い医療提供体制の充実・高度化

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
D2-2	【目標】 診療所及び医師住宅の老朽化、機能の陳腐化を解消し、感染症流行時においても良質で安定した医療サービスを提供する。 【定量的指標】 医療機関等（伊平屋診療所、同医師住宅）の建て替えに伴う施設整備2件	R7	-	[R5] - [R6] D2のNo. 2	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・2-(8)-ウ-① 地域の実情に応じた医療提供体制の確保と遠隔医療の推進
E1-1	【目標】 農業生産額・農家所得の向上、地域が有する多面的機能の維持・発揮や定住の促進、環境に配慮した持続可能な農業の推進を目標とする。 【定量的指標】 農業生産基盤整備の強化（優良農地の確保）： (R6) 約 400ha (R8) 約 800ha	R8	R6	[R5] E1のNo.1～7, 20～36, 81 [R6] E1のNo.1～6, 20～37, 78	【参照計画等】 農山漁村地域整備計画（きめ細やかな農業農村整備プロジェクト）（令和4年度～令和8年度）において策定した目標に準ずる。 【事前評価等】 https://www.pref.okinawa.lg.jp/shigoto/nogyo/1010541/1024877/index.html ○B/C 南風田地区…1.05
E1-2	【目標】 農業生産額・農家所得の向上、地域が有する多面的機能の維持・発揮や定住の促進、環境に配慮した持続可能な農業の推進を目標とする。 【定量的指標】 農地及び農業用施設の保全強化（優良農地の保全）： (R6) 約 400ha (R8) 約 800ha	R8	R6	[R5] E1のNo.8～19, 37～43, 57, 58, 82 [R6] E1のNo.7～19, 38～43, 55, 56	【参照計画等】 農山漁村地域整備計画（きめ細やかな農業農村整備プロジェクト）（令和4年度～令和8年度）において策定した目標に準ずる。 【事前評価等】 https://www.pref.okinawa.lg.jp/shigoto/nogyo/1010541/1024877/index.html ○B/C 大工又地区…1.20
E1-3	【目標】 農業生産額・農家所得の向上、地域が有する多面的機能の維持・発揮や定住の促進、環境に配慮した持続可能な農業の推進を目標とする。 【定量的指標】 生活環境基盤の強化（集落排水処理人口の向上）： (R6) 約 3,200人 (R8) 約 5,400人	R8	R6	[R5] E1のNo.46～55, 59～60 [R6] E1のNo.46～53, 57～58	【参照計画等】 農山漁村地域整備計画（きめ細やかな農業農村整備プロジェクト）（令和4年度～令和8年度）において策定した目標に準ずる。 【事前評価等】 https://www.pref.okinawa.lg.jp/shigoto/nogyo/1010541/1024877/index.html ○B/C 津堅第1地区…1.16
E1-4	【目標】 農業生産額・農家所得の向上、地域が有する多面的機能の維持・発揮や定住の促進、環境に配慮した持続可能な農業の推進を目標とする。 【定量的指標】 生活環境基盤の強化（定住化促進に向けた環境基盤整備）： (R6) 約6集落 (R8) 約10集落	R8	R6	[R5] E1のNo.56 [R6] E1のNo.54	【参照計画等】 農山漁村地域整備計画（きめ細やかな農業農村整備プロジェクト）（令和4年度～令和8年度）において策定した目標に準ずる。 【事前評価等】 https://www.pref.okinawa.lg.jp/shigoto/nogyo/1010541/1024877/index.html ○B/C 真壁西地区…4.21
E1-5	【目標】 農業生産額・農家所得の向上、地域が有する多面的機能の維持・発揮や定住の促進、環境に配慮した持続可能な農業の推進を目標とする。 【定量的指標】 美ら海・農業の推進（赤土等流出防止対策）： (R6) 約240ha (R8) 約400ha	R8	R6	[R5] E1のNo.44～45 [R6] E1のNo.44～45	【参照計画等】 農山漁村地域整備計画（きめ細やかな農業農村整備プロジェクト）（令和4年度～令和8年度）において策定した目標に準ずる。 【事前評価等】 https://www.pref.okinawa.lg.jp/shigoto/nogyo/1010541/1024877/index.html ○B/C 大保地区…3.46

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
E1-6	【目標】（予防山事業） 山地災害防止対策の実施により、荒廃危険山地の崩壊等を予防する。 【定量的指標】 山地災害防止対策が実施される山地災害危険地区数 5地区	R8	-	[R5] E1のNO. 61～65 [R6] E1のNO. 59～62	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・2-(4)-イ-① 社会基盤等の防災・減災対策 【事前評価等】 https://www.pref.okinawa.jp/si/te/norin/norinkikaku/koji/koukyoujigyoujizennhyouka25.html ○B/C 大宜味村津波…1.56 名護市大浦…2.23 恩納村仲泊…1.54 うるま市与那城上原…1.56
E1-7	【目標】 団体営林道橋梁施設の定期的な点検診断を行い、診断結果に基づいて団体営林道施設長寿命化計画（個別施設計画）の見直しを図ることにより、安全性の確保並びに維持管理費用の縮減及び平準化を推進する。 【定量的指標】 団体営林道の橋梁施設4基（国頭村、渡嘉敷村）	R6	-	[R6] E1のNo. 63、64	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・3-(7)-カ-② 自然環境に配慮した森林及び林業生産基盤の整備
E1-8	【目標】（盛土緊急対策事業） 盛土による災害防止のための調査を行い、盛土等に伴う災害から県民の生命・財産の保全を図る。 【定量的指標】 調査を行う市町村数 40市町村	R7	-	[R6] E1のNo. 65	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・2-(4)-イ-① 社会基盤等の防災・減災対策
E1-9	【目標】 水産物の生産機能の強化を図るため、漁港の整備を行う。（塩屋地区） 【定量的指標】 令和9年度 ・防波堤の整備 新設・改良 L=150m 令和13年度 ・航路・泊地の浚渫 A=53,200㎡	R13	R9	[R5] - [R6] E1のNo. 67, 75	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・3-(7)-カ 成長産業化の土台となる農林水産業の基盤整備 【事前評価等】 https://www.pref.okinawa.lg.jp/shigoto/nogyo/1010541/1024877/index.html ○B/C 塩屋地区…1.42
E1-10	【目標】 定期フェリーの就航率向上を図るため、フェリーバースの整備を行う。（伊是名地区） 【定量的指標】 平成31年度 ・岸壁の整備 L=90m ・航路・泊地の浚渫 A=146,304㎡ 令和7年度 ・岸壁の整備 L=135m ・航路・泊地の浚渫 A=146,304㎡	R7	R1	[R5] E1のNo. 68,78 [R6] E1のNo. 66	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・3-(7)-カ 成長産業化の土台となる農林水産業の基盤整備 【事前評価等】 https://www.pref.okinawa.lg.jp/shigoto/nogyo/1010541/1024877/index.html ○B/C 伊是名地区…1.07
E1-11	【目標】 水産物の生産及び流通機能の強化を図るため、漁港の整備を行う。（辺土名地区） 【定量的指標】 令和4年度 ・防波堤の整備 新設・改良 L=150m ・航路・泊地の浚渫 A=0㎡ ・物揚場の整備 新設 L=0m 令和10年度 ・防波堤の整備 新設・改良 L=150m ・航路・泊地の浚渫 A=3,420㎡ ・物揚場の整備 新設 L=20m	R10	R4	[R5] E1のNo. 69,78 [R6] E1のNo. 79	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・3-(7)-カ 成長産業化の土台となる農林水産業の基盤整備 【事前評価等】 https://www.pref.okinawa.lg.jp/shigoto/nogyo/1010541/1024877/index.html ○B/C 辺土名地区…1.12

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
E1-12	【目標】 水産物の生産性を高める生産基盤の高度化 【定量的指標】 係留施設の機能高度化整備率（完了地区） 1地区（令和4年度） →6地区（令和8年度） →9地区（令和13年度）	R13	R8	[R5] E1のNo. 70～75, 79 [R6] E1のNo. 68～72, 76	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・3-(7)-カ 成長産業化の土台となる農林水産業の基盤整備 【事前評価等】 http://www.pref.okinawa.jp/site/norin/norinkikaku/koji/koukyoujigyoujizennhyouka25.html ○B/C 今帰仁地区…2.45 博愛地区…1.11 波照間地区…1.45 浜川地区…1.31
E1-13	【目標】 高潮・波浪等による被害から海岸を防護し、もって国土の保全を図る。（勢理客漁港海岸） 【定量的指標】 令和7年度 ・護岸整備 L=140m、突堤 L= 60.5m 令和12年度 ・護岸整備 L=478.3m、突堤 L=121.0m	R12	R7	[R5] E1のNo. 77, 80 [R6] E1のNo. 73, 77	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・2-(4)-イ 大規模災害等に備えた強くしなやかな県土づくりの推進 【事前評価等】 https://www.pref.okinawa.lg.jp/shigoto/nogyo/1010541/1024877/index.html ○B/C 勢理客漁港海岸…32.5
E1-14	【目標】 海岸保全施設の計画的な老朽化対策を講じることで、施設の機能維持・向上を図る。（塩屋漁港海岸） 【定量的指標】 令和7年度 ・重力式護岸 L=225.5m	R7	—	[R5] E1のNo. 76, 80 [R6] E1のNo. 74, 77	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・2-(4)-イ 大規模災害等に備えた強くしなやかな県土づくりの推進 【事前評価等】 https://www.pref.okinawa.lg.jp/shigoto/nogyo/1010541/1024877/index.html
F-1	【目標】 工業用水の安定的な供給を確保するため、老朽化した工業用水道施設の計画的な更新及び耐震化を推進することにより、事故や地震等による災害発生時における被害の軽減を図る。 【定量的指標】 令和6年度を達成予定年度として、東系列導水路トンネルの計画的な更新・改修を実施し、導水路トンネル整備率22.4%を目指す。 ※基準値（H27）：導水路トンネル整備率 0% 実績値（R5時点）：導水路トンネル整備率 10.0% 最終目標値（R6）：導水路トンネル整備率 22.4%	R6	—	[R5] FのNo. 1 [R6] FのNo. 1	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・3-(8)-ア 多様なものづくり産業の振興
G-1	【目標】 生活に密着した陸上交通基盤の整備 体系的な道路ネットワークの構築 【定量的指標】 道路を整備し、開通延長整備率を算出する。 現況値（R4）1.4% 中間目標値（R8）22.1% 最終目標値（R13）100% 現況値（R4）：実績整備延長/計画整備延長 = 200m / 14,000m =1.4% 中間目標値（R8）：中間整備延長/計画整備延長 = 3,100m / 14,000m =22.1% 最終目標値（R13）：最終整備延長/計画整備延長 = 14,000m / 14,000m =100.0%	R13	R8	[R5] GのNo. 1～16, 18, 25 ～27, 123 [R6] GのNo. 1～15, 17, 24 ～26, 119	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・2-(7)-イ 快適な生活環境の形成 ・3-(12)-エ シームレスな交通体系の整備 ※道路街路課（道路事業） 【事前評価等】 http://www.pref.okinawa.jp/site/doboku/kikaku/kikaku/20131004jizennhyoukagaiyou.html ○B/C ・宜野湾南風原線 1.8 ・国道331号（塩屋工区） 1.5 ・伊計平良川線（宮城島工区） 1.8 ・達成予定時期 対応事業ごとに達成予定年度が異なるため、事業全体で期間を設けて評価を行う。

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
G-2	【目標】 地域特性に応じた島内移動手段の確保 【定量的指標】 道路を整備し、開通延長整備率を算出する。 現況値(R4) 10.3% 中間目標値(R8) 48.7% 最終目標値(R13) 100% 現況値(R4) : 実績整備延長/計画整備延長 = 400m / 3,900m =10.3% 中間目標値(R8) : 中間整備延長/計画整備延長 = 1,900m / 3,900m =48.7% 最終目標値(R13) : 最終整備延長/計画整備延長 = 3,900m / 3,900m =100.0%	R13	R8	[R5] GのNo. 17, 19～ 24, 123 [R6] GのNo. 16, 18～ 23, 119	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・2-(8)-エ 離島を結び支える安全・安定的でシームレスな交通体系の構築 ※道路街路課（道路事業） 【事前評価等】 http://www.pref.okinawa.jp/site/doboku/kikaku/kikaku/20131004jizenhyoukagaiyou.html ○B/C ・城辺下地線 1.68 ・達成予定時期 対応事業ごとに達成予定年度が異なるため、事業全体で期間を設けて評価を行う。
G-3	【目標】 安全で快適な生活環境の創出（歩いて暮らせる環境づくりの推進：街路整備事業） 【定量的指標】 道路を整備し、開通延長整備率を算出する。 現況値(R4) 5% 最終目標値(R13) 100% 現況値(R4) : 実績整備延長/計画整備延長 = 632m / 11,918m = 5% 中間目標値(R8) : 中間整備延長/計画整備延長 = 3,651m / 11,918m = 31% 最終目標値(R13) : 目標整備延長/計画整備延長 = 11,918m / 11,918m =100%	R13	R8	[R5] GのNo. 28～ 53, 123, 131～ 136, 156, 168～ 170, 182, 196, 197, 2 13, 223, 224, 231～ 233, 241, 242, 254～ 256, 307, 308, 326 [R6] GのNo. 27～ 52, 119, 127～ 132, 150, 162～ 164, 176, 189, 205, 2 16～217, 225～ 227, 235～236, 246 ～248, 302～ 303, 321	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・1-(1)-ウ 人と環境に優しいまちづくりの推進 ・2-(8)-エ 離島を結び支える安全・安定的でシームレスな交通体系の構築 【事前評価等】 http://www.pref.okinawa.jp/site/doboku/kikaku/kikaku/20131004jizenhyoukagaiyou.html ○B/C ・伊差川線（伊差川工区） 1.02 ・達成予定時期 対応事業ごとに達成予定年度が異なるため、事業全体で期間を設けて評価を行う。
G-4	【目標】 公共交通ネットワークの形成と沖縄振興の新たな魅力の創出を図る社会基盤としての道路、都市モノレールの機能強化を推進し、沿線地域の活性化や景観を考慮した観光拠点へのアクセス、ホテル等の宿泊施設への円滑な交通の確保を図り、産業・経済活動を支援する。 【定量的指標】 モノレールによる移動を推進し、沿線道路の円滑な交通確保を達成するため、モノレール乗客数の増加を図る。 モノレール利用客数 ・現況値(R4.12)人 44,427人/日 ・中間目標値(R5) 50,600人/日 ・最終目標値(R7) 63,200人/日	R7	R5	[R5] Gの No. 9, 25, 26, 27, 31, 34 , 35, 37, 39, 40, 45, 46, 47, 54, 82, 83, 84, 127, 131, 134, 157, 182, 183 , 184, 185, 193, 194, 19 5, 311, 313 [R6] Gの No. 8, 24, 25, 26, 30, 33 , 34, 36, 38, 39, 44, 45, 46, 53, 81, 124, 127, 13 0, 151, 130, 176, 177, 1 78, 179, 186, 187, 188, 306, 308	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・2-(4)-イ 大規模災害等に備えた強靱なやかな県土づくりの推進 ・3-(12)-エ シームレスな交通体系の整備 【事前評価等】 http://www.pref.okinawa.jp/site/doboku/kikaku/kikaku/20131004jizenhyoukagaiyou.html
G-5	【目標】 ①安全で快適な生活環境の創出 （安全でゆとりある道路空間） ②交通安全対策の推進 （交通安全環境の整備） 【定量的指標】 令和13年度までに4.5kmの歩行空間等を整備 ・現況値：0km (R4 目標設定時) ・中間目標値(R8) : 2.2km ・最終目標値(R13) : 4.5km	R13	R8	[R5] GのNo. 55～63, 124 [R6] GのNo. 54～62, 120	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・2-(4)-ウ 安全・安心に暮らせる地域づくり ・2-(7)-ア 計画的な生活基盤の整備 ・3-(12)-エ シームレスな交通体系の整備

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
G-6	【目標】 ①景観資源の保全・再生・利用（無電柱化の推進） ②安全で快適な生活環境の創出（安全でゆとりある道路空間の創出） ③輸送手段及び避難地等の確保（緊急物資輸送機能の確保） 【定量的指標】 令和13年度までに無電柱化4kmを推進 ・現況値：0km（R4 目標設定時） ・中間目標値（R8）：2km ・最終目標値（R13）：4km	R13	R8	[R5] GのNo. 64～68, 125 [R6] GのNo. 63～67, 121	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・1-(5)-イ 沖縄の歴史と景観に配慮した千年悠久のまちづくり ・2-(4)-イ 大規模災害等に備えた強くしなやかな県土づくりの推進
G-7	【目標】 社会基盤等の長寿命化対策（道路橋梁における補修・耐震化対策の推進） 【定量的指標】 令和13年度までに道路橋の補修・耐震補強50箇所実施 ・現況値：0箇所（R4 目標設定時） ・中間目標値（R8）：25箇所 ・最終目標値（R13）：50箇所	R13	R8	[R5] GのNo. 69～74, 125 [R6] GのNo. 68～73, 121	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・3-(4)-イ 大規模災害等に備えた強くしなやかな県土づくりの推進
G-8	【目標】 緊急時における輸送機能及び避難地等の確保（緊急輸送機能を持つ施設の整備） 【定量的指標】 令和13年度までに道路法面等の定期点検・対策10箇所実施 ・現況値：0箇所（R4 目標設定時） ・中間目標値（R8）：5箇所 ・最終目標値（R13）：10箇所	R13	R8	[R5] GのNo. 75～81, 125, 126 [R6] GのNo. 74～80, 121, 122	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・2-(4)-イ 大規模災害等に備えた強くしなやかな県土づくりの推進
G-9	【目標】 安全・安心の確保と魅力ある生活環境の創出を図るため、港湾機能の強化・拡充を行う。 【定量的指標】 本島内の港湾における船舶等の安全性や快適性の確保、保管能力を向上させるための港湾施設の整備達成率を、0%から28%へ向上させる。 現況値（R5）：0% 中間目標値（R6）：14% 最終目標値（R8）：28% 現況値（R5）：整備した施設数／整備を必要とする施設数×100 ＝0件 / 7件 ＝ 0 % 中間目標値（R6）：整備した施設数／整備を必要とする施設数×100 ＝1件 / 7件 ＝ 14 % 最終目標値（R8）：整備した施設数／整備を必要とする施設数×100 ＝2件 / 7件 ＝ 28 %	R8	R6	[R5] GのNo. 85, 86, 91, 92, 128 [R6] GのNo. 82, 83, 87, 88, 123	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・3-(12)-ウ-② 中城湾港の物流・人流機能の強化 ・3-(12)-ウ-③ 圏域の拠点港湾等の機能強化 【事前評価等】 http://www.pref.okinawa.jp/site/doboku/kikaku/kikaku/20131004jiz enhyokagaiyou.html 【費用便益】 ・中城湾港（泡瀬地区）港湾改修事業：2.4 達成予定年度は、以下を基準にして設定しております。 ・全ての事業が完了する年度ではなく、一定期間（5年間）を定めて目標を設定
G-10	【目標】 安全・安心の確保と魅力ある生活環境の創出を図るため、港湾機能の強化・拡充を行う。 【定量的指標】 離島港湾における船舶等の安全性や快適性の確保、保管能力を向上させるための港湾施設の整備達成率を、16%から50%へ向上させる。 現況値（R5）：16% 中間目標値（R6）：33% 最終目標値（R8）：50% 現況値（R5）：整備した施設数／整備を必要とする施設数×100 ＝1件 / 6件 ＝ 16 % 中間目標値（R6）：整備した施設数／整備を必要とする施設数×100 ＝2件 / 6件 ＝ 33 % 最終目標値（R8）：整備した施設数／整備を必要とする施設数×100 ＝3件 / 6件 ＝ 50 %	R8	R6	[R5] GのNo. 87～90 [R6] GのNo. 84～86	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・2-(8)-エ-② 離島港湾の機能強化及び安全で安定した海上交通の確保・維持 【事前評価等】 http://www.pref.okinawa.jp/site/doboku/kikaku/kikaku/20131004jiz enhyokagaiyou.html 【費用便益】 ・粟国港港湾改修事業：1.2 ・祖納港港湾改修事業：1.01 達成予定年度は、以下を基準にして設定しております。 ・全ての事業が完了する年度ではなく、一定期間（5年間）を定めて目標を設定
G-11	【目標】 治水対策について、浸水被害の軽減を図るための河川改修を推進するとともに、自然石等を用いた河川護岸の整備や景観・環境に配慮した多自然川づくりにより、河川の水辺環境の保全・再生に取り組む。 【定量的指標】 平成24年度以降、県管理河川（二級河川）の整備を要する延長に対する自然環境に配慮した河川整備を行った割合 整備河川における整備率 現況値（R2）：11.1% 中間目標値（R8）：15.8% 最終目標値（R13）：19.7%	R13	R8	[R6] GのNo. 89, 93～95	○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・2-(4)-イ 大規模災害等に備えた強くしなやかな県土づくりの推進

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
G-12	【目標】 治水・利水などの機能に重要なダムの安全性および機能を長期にわたり維持するため、長寿命化計画に基づく施設の改良を推進することにより、ダムの安定的な運用を図る。 【定量的指標】 ダム長寿命化計画に基づき電気通信設備及び機械設備の改良を行う。 現況値 (R2) : 2設備 中間目標値 (R5) : 23設備 最終目標値 (R10) : 36設備	R10	R5	[R5] GのNo. 94 [R6] GのNo. 90	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・2-(4)-イ 大規模災害等に備えた強くしなやかな県土づくりの推進 【前年度からの変更内容】 達成予定年度を事業計画の変更に合わせて修正。
G-13	【目標】 沖縄県は台風常襲地帯であることに加え、地球温暖化の気候変動に伴う集中豪雨など災害の危険度が高いことから、県民の生命及び財産を守り、あわせて沖縄振興のための社会資本を保全する必要がある。災害の未然防止のため土砂災害対策を推進することにより、災害に強い県土をつくとともに、安全安心な生活環境の確保を図る。 【定量的指標】 ①土砂災害のおそれのある人家約400戸を保全するため土砂災害対策を推進する。(前計画からの継続事業を含め約200戸の土砂災害対策を完了させる) ②土砂災害のおそれのある災害時要配慮者利用施設の保全について2施設の土砂災害対策を推進する。(前計画からの継続事業である2施設を含め3施設の土砂災害対策を完了させる) (土砂災害対策着手人家数・土砂災害対策着手要配慮者利用施設数) ・現況値 (R2) : 約7,600戸・41施設 ・中間目標値 (R4) : 約8,000戸・43施設 ・最終目標値 (R7) : 約8,000戸・43施設	R6	R4	[R5] GのNo. 95, 96, 100, 101 [R6] GのNo. 91, 92, 97, 98	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・2-(4)-イ 大規模災害時に備えた強くしなやかな県土づくりの推進 ○社会資本整備計画 「災害に強い県土づくり～土砂災害対策の推進～」に位置付け、社会資本整備総合交付金(防災・安全交付金)と一体となって目標を達成する。 【事前評価等】 http://www.pref.okinawa.lg.jp/site/doboku/kikaku/kikaku/20131004jizenhyoukagaiyou.html ○B/C ・小兼久川 1.68 ・東屋部川 9.38 ・安和与那川 1.58 ・饒波川 2.91
G-14	【目標】 洪水浸水想定区域図等を作成・公表することで、洪水時の円滑かつ迅速な避難を確保し、水害による被害の軽減を図る。 【定量的指標】 水防法の改正により、省令で定める基準に該当する県内二級河川のうち33河川について、洪水浸水想定区域図の作成を行う。 現況値 (R5) : 0河川 最終目標値 (R7) : 33河川	R7	-	[R6] GのNo. 96	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・2-(4) あらゆるリスクに対応する安全・安心な島づくり
G-15	【目標】 海岸保全施設の機能診断及び長寿命化計画の策定を行うことにより、予防保全型の効率的・効果的な維持管理を推進することにより、施設の長寿命化を図る。 【定量的指標】 海岸保全施設にかかる長寿命化計画を策定する。 【目標値】 長寿命化計画の策定地区数 現況値 (R3) 0地区、最終目標値 (R7) 79地区	R7	-	[R6] GのNo. 99	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・2-(4)-イ 大規模災害等に備えた強くしなやかな県土づくりの推進
G-16	【目標】 沖縄県は台風の常襲地帯であり、海岸は高潮、波浪等による被害を度々受けている。海岸保全施設の整備は進んでいるものの、未だに高潮、越波による災害が発生しており整備を推進する必要がある。 一方、優れた自然景観を有する本県の海岸は、観光立県沖縄の貴重な観光資源となっている。 このため、防護が必要な海岸において所要の安全を確保するとともに、環境や利用にも配慮し、防護・環境・利用が調和した総合的な海岸整備を推進する。 【定量的指標】 高潮・波浪、老朽化及び侵食に対する安全・安心の確保のため、想定浸水面積を19.3ha (R2) から0ha (R8) に減少させる。 【目標値】 現況値 (R2) : 19.3ha 中間目標値 (R5) : 9.7ha 最終目標値 (R8) : 0ha	R8	R5	[R6] GのNo. 100, 101, 102, 103	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・2-(4)-イ 大規模災害等に備えた強くしなやかな県土づくりの推進

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
G-17	【目標】 下水を速やかに排除・処理することにより、生活環境の改善、浸水の防除、海や河川等の公共用水域の水質汚濁の防止に積極的な役割を果たし、豊かな自然環境の保全・再生に大きく寄与する。 【定量的指標】 幹線整備や関連市町村の面整備、それらに伴う污水増に対応した処理施設等の増設を推進し、下水道処理人口を増加させる。 下水道処理人口普及率(%)=下水道によって供用開始している処理区域の定住人口(人)÷住民基本台帳に記載された人口(人)×100 現況値(R2) 71.9% 中間目標値(R4) 77.2% 最終目標値(R6) 79.0%	R6	R4	[R5] GのNo. 108～ 116, 137, 158, 162, 167, 175, 176, 177, 181, 186, 205, 206, 212, 216, 217, 222, 227, 230, 238, 240, 247, 248, 249, 253, 263, 272, 274, 282, 292, 293, 296, 298, 302, 303, 305, 306, 314, 317, 321, 325, 329, 332, 334, 335, 337, 338, 348, 349, 357, 367 [R6] GのNo. 104～ 112, 133, 152, 157, 158, 168, 169, 170, 175, 180, 195, 196, 197, 204, 209, 210, 211, 215, 221, 224, 232, 234, 240, 241, 242, 245, 256, 257, 258, 261, 267, 268, 275, 276, 284, 285, 286, 289, 291, 297, 298, 300, 301, 309, 312, 316, 320, 324, 327, 329, 330, 331, 333, 334, 335, 344, 345, 346, 356, 357, 358	【参照計画等】 社会資本総合整備計画の「沖縄地域の自然環境の保全・再生および安全なまちづくりを推進する下水道整備」及び「沖縄地域の自然環境の保全・再生および安全なまちづくりを推進する下水道整備(重点計画)」、「沖縄地域の防災・暮らしの安心に資する下水道整備(防災・安全)」及び「沖縄地域の防災・暮らしの安心に資する下水道整備(防災・安全)(重点計画)」に位置付け、社会資本整備総合交付金で実施する同整備計画の対象事業と一体となって目標を達成する。 ○沖縄汚水再生ちゅら水プラン2016(沖縄県下水道等整備構想) H28. 8版 ○沖縄 21世紀ビジョン実施計画 ・2-(6)-ア 地域特性に応じた生活基盤の整備 【事前評価等】 http://www.pref.okinawa.jp/site/doboku/kikaku/kikaku/koukyoujigiyousaihyouka.html ○B/C ・中部流域下水道事業(那覇処理区) 2.53 (H30) ・中部流域下水道事業(伊佐浜処理区) 2.15 (H30) ・中城湾流域下水道事業(具志川処理区) 1.29 (H30) ・中城湾南部流域下水道事業(西原処理区) 1.29 (H27)
G-18	【目標】 下水を速やかに排除・処理することにより、生活環境の改善、浸水の防除、海や河川等の公共用水域の水質汚濁の防止に積極的な役割を果たし、豊かな自然環境の保全・再生に大きく寄与する。 【定量的指標】 幹線整備や関連市町村の面整備に伴う污水増に対応した処理施設の増設・改修等を推進し、処理場で処理する水量を増加させる。 汚水量 (m³) =下水道処理場で処理した汚水量 現況値(R2) 96,721,738m³ ↓ 中間目標値(R4) 97,050,000m³ ↓ 最終目標値(R6) 97,450,000m³	R6	R4	[R5] GのNo. 108～ 116, 137, 158, 162, 167, 175, 176, 177, 181, 186, 205, 206, 212, 216, 217, 222, 227, 230, 238, 240, 247, 248, 249, 253, 263, 272, 274, 282, 292, 293, 296, 298, 302, 303, 305, 306, 314, 317, 321, 325, 329, 332, 334, 335, 337, 338, 348, 349, 357, 367 [R6] GのNo. 104～ 112, 133, 152, 157, 158, 168, 169, 170, 175, 180, 195, 196, 197, 204, 209, 210, 211, 215, 221, 224, 232, 234, 240, 241, 242, 245, 256, 257, 258, 261, 267, 268, 275, 276, 284, 285, 286, 289, 291, 297, 298, 300, 301, 309, 312, 316, 320, 324, 327, 329, 330, 331, 333, 334, 335, 344, 345, 346, 356, 357, 358	【参照計画等】 社会資本総合整備計画の「沖縄地域の自然環境の保全・再生および安全なまちづくりを推進する下水道整備」及び「沖縄地域の自然環境の保全・再生および安全なまちづくりを推進する下水道整備(重点計画)」、「沖縄地域の防災・暮らしの安心に資する下水道整備(防災・安全)」及び「沖縄地域の防災・暮らしの安心に資する下水道整備(防災・安全)(重点計画)」に位置付け、社会資本整備総合交付金で実施する同整備計画の対象事業と一体となって目標を達成する。 ○沖縄汚水再生ちゅら水プラン2016(沖縄県下水道等整備構想) H28. 8版 ○沖縄 21世紀ビジョン実施計画 ・2-(6)-ア 地域特性に応じた生活基盤の整備 【事前評価等】 http://www.pref.okinawa.jp/site/doboku/kikaku/kikaku/koukyoujigiyousaihyouka.html ○B/C ・中部流域下水道事業(那覇処理区) 2.53 (H30) ・中部流域下水道事業(伊佐浜処理区) 2.15 (H30) ・中城湾流域下水道事業(具志川処理区) 1.29 (H30) ・中城湾南部流域下水道事業(西原処理区) 1.29 (H27)

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
G-19	【目標】 令和3年7月に発生した静岡県熱海市の土石流災害を踏まえ、全国的な盛土による災害防止に向けた点検調査を行ったところ、人家、公共施設等に被害を及ぼすおそれがある盛土が確認された。 当該盛土による災害を未然に防ぐための対策工等を実施し、県民の安全安心な生活環境の確保を図る。 【定量的指標】 県民の安全安心な生活環境を確保するため、被害を及ぼすおそれのある盛土の対策箇所を0箇所（R5）から1箇所（R9）にする。 【目標値】 現況値（R5）：0箇所 最終目標値（R9）：1箇所	R9	-	[R6] GのNo. 113	-
G-20	【目標】 沖縄県における盛土による災害防止のための調査等を行う。 【定量的指標】 令和6年度までに、県内全域（那覇市除く）の基礎調査を完了させ、盛土に伴う災害の防止に資することが出来る。 現況値（R5末）0% 最終目標値（R6）100% 現況値（R5末）：基礎調査実施地域／県内全域（那覇市除く） = 実施箇所無し／県内全域（那覇市除く）= 0% 最終目標値（R6）：基礎調査実施地域／県内全域（那覇市除く） = 県内全域（那覇市除く）／県内全域（那覇市除く）= 100%	R7	-	[R6] Gの114	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・2-(4)-イ 大規模災害等に備えた強くしなやかな県土づくりの推進
G-21	【目標】 沖縄県では、沖縄振興計画等に基づいて自然・歴史・平和の学習やレクリエーション需要を満たすとともに、災害時の避難場所ともなる県営都市公園の整備を図っている。引き続き、従来計画を推進すると共に、長寿・健康福祉社会といった社会情勢の変化に対応した公園施設のバリアフリー化や老朽化施設の再整備等、利用者がより安全で安心して利用でき、観光にも資する公園整備を目指す。 【定量的指標】 ①県営公園整備面積 ②県営9公園の利用者数 【目標値】 ①435ha（R元年度末）→439ha（R4年度末）→441ha（R6年度末） ②766万人（R元年度末） 目標（723万人（R6年度末））達成	R6	R4	[R5] GのNo. 117 [R6] GのNo. 115	【参照計画等】 社会資本総合整備計画に位置づけ、社会資本整備総合交付金で実施する「沖縄県における県営都市公園整備の推進」と一体となって目標を達成するため、社会資本総合整備計画と成果目標を一致させている。 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・2-(7)-イ 快適な生活環境の形成
G-22	【目標】 バリアフリー化、省エネ化及び耐震化等高い住宅性能を備えた住宅ストックの形成 【定量的指標】 高齢者及び身体障害者等に対応した公営住宅整備＝県下の公営住宅の内、高齢者等への配慮がなされた公営住宅の管理戸数の割合 当初現況値（R3当初）：33.1% 中間目標値（R5末）：35.5% 最終目標値（R7末）：37.1%	R7	R5	[R5] Gの 118, 119, 120, 122, 130, 153, 154, 155, 166, 180, 192, 209, 210, 211, 219, 220, 221, 252, 265, 266, 273, 275, 276, 280, 283, 284, 285, 288, 295, 297, 300, 324, 336, 340, 342, 343, 346, 355, 358, 360 [R6] Gの 116, 118, 125, 149, 173, 200, 201, 202, 203, 213, 214, 260, 269, 273, 277, 278, 281, 288, 290, 293, 294, 319, 332, 336, 338, 339, 341, 353, 359, 361, 373	【参照計画等】 ○地域住宅計画 ・沖縄県地域（R3開始版） ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・2-(7)-イ 快適な生活環境の形成 【事前評価等】 http://www.pref.okinawa.jp/site/doboku/kikaku/kikaku/20131004jizenhyoukagaiyou.html ○B／C 県営松川団地建替事業 ・・・0.91 県営平良南団地建替事業 ・・・0.83 【その他】 社会資本整備総合交付金事業（地域住宅計画に基づく事業）と一体となって目標を達成する。

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
G-23	【目標】 都市公園整備事業の推進を図ることにより、良好な地域環境の形成、自然環境の保全、災害時における緊急避難地の確保等、快適で安全で安心した都市環境を提供するとともに、公園利用者の利用利便性の向上を目指す。 【定量的指標】 那覇市における一人当たり公園面積を5.71㎡/人（R1年末）から6.02㎡/人（R6年度末）に増加する。 現況→5.71㎡/人（R1末） 中間→5.91㎡/人（R4末） 最終→6.02㎡/人（R6末）	R6	R4	[R5] GのNo. 138～144 [R6] GのNo. 134～140	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・1-(1)-ウ 人と環境に優しいまちづくりの推進 社会資本総合整備計画の「那覇市都市公園整備推進計画（防災・安全）」に位置付け、社会資本整備総合交付金と一体となって目標を達成する。 【事前評価等】 ○社会資本総合整備交付金チェックシート
G-24	【目標】 那覇市公園施設長寿命化計画に基づき、公園施設の改築・更新を計画的に実施し、公園利用者の安心・安全の確保に努める。 【定量的指標】 那覇市公園施設長寿命化計画が策定されている公園施設のうち、30公園の撤去及び更新を行う。 現況値（R4末）0公園 → 最終目標値（R9末）30公園	R9	—	[R5] GのNo. 145 [R6] GのNo. 141	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・1-(1)-ウ 人と環境に優しいまちづくりの推進 【事前評価等】 ○社会資本総合整備交付金チェックシート
G-25	【目標】 緑地環境事業として都市公園の整備を行い、一人あたり都市公園面積を増加させる。また、都市公園整備にあわせて都市緑化施設を拡充し、都市緑化の推進を図る。 あわせて、新たに整備される公園においては、公園愛護会の設立を促し、市民参加型のみどりを育むまちづくりの推進を図る。 【定量的指標】 那覇市における一人当たり公園面積を5.71㎡/人（R1年末）から6.02㎡/人（R6年度末）に増加。 地下水涵養を目的とし、都市公園から排出する雨水を地下に浸透させる雨水浸透枡の設置数を0基（R1末）から10基（R6年末）に増加。 都市公園周辺の魅力創出を図ることを目的とし、入口付近の老朽化した街路樹の更新数を0本（R1末）から10本（R6末）に増加。 一人あたり都市公園面積 現況→5.71㎡/人（R1末） 中間→5.91㎡/人（R4末） 最終→6.02㎡/人（R6末） 雨水浸透枡の設置数 現況→0基（R1末） 中間→6基（R4末） 最終→10基（R6末） 街路樹の更新 現況→0本（R1末） 中間→3本（R4末） 最終→10本（R6末）	R6	R4	[R5] GのNo. 146～152 [R6] GのNo. 142～148	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・1-(1)-ウ 人と環境に優しいまちづくりの推進 社会資本総合整備計画の「那覇市都市公園整備推進計画（防災・安全）」の対象事業と一体となって目標を達成する。 【事前評価等】 ○社会資本総合整備交付金チェックシート
G-26	【目標】 地域住民の生活に密着した市町村道の整備を推進し、安全で円滑な交通の確保、生活環境の向上を図る。 【定量的指標】 安全で円滑な交通の確保及び生活環境のための市町村道の整備延長 【目標値】 現況値（R4末）：4.5km 中間目標値（R6）：8.7km 最終目標値（R8）：14.6km	R8	R6	[R5] GのNo. 159～160, 171～173, 198～204, 214～215, 234～237, 243～245, 257～258, 267～271, 277～279, 281, 286～287, 289～291, 301, 304, 309～312, 318～320, 327, 333, 339, 341, 344～345, 347, 350～351, 354, 356, 359 [R6] GのNo. 153～155, 165, 166, 190～194, 206～208, 218, 228～231, 237～239, 249～252, 262～266, 270～274, 279, 280, 282, 283, 295, 296, 299, 304～307, 313～315, 322, 328, 337, 340, 342, 343, 347, 348, 352, 354, 355, 360	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・2-(7)-イ-② 生活に密着した陸上交通基盤の整備

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
G-27	【目標】 公共施設の整備改善と良好な宅地の供給 【定量的指標】 土地区画整理事業により整備された宅地面積 現況値 (R3) 2,086ha 中間目標値 (R9) 2,146ha 最終目標値 (R13) 2,186ha	R13	R9	[R5] Gの No. 161, 183, 184, 185, 225, 226, 246, 259, 313, 328 [R6] Gの No. 156, 177, 178, 179, 219, 220, 253, 308, 323	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・1-(1)-ウ 人と環境に優しいまちづくりの推進
G-28	【目標】 環境保全機能、レクリエーション機能、防災機能、景観形成機能といった、緑のもつ機能にあった公園整備や公園施設の改築・更新を行い、より一層市民が身近に緑と親しめる環境を創出し、快適で魅力ある都市づくりを推進する。 【定量的指標】 宜野湾市における一人当たりの公園面積を3.96㎡/人（R4年度末）から4.23㎡/人（R9年度末）に増加 【目標値】 宜野湾市における一人当たりの公園面積 現況（R4年度末）3.96㎡/人 ⇒中間（R6年度末）4.21㎡/人 ⇒最終（R9年度末）4.23㎡/人	R9	R6	[R5] GのNo. 163～164 [R6] GのNo. 159～160	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・1-(1)-ウ 人と環境に優しいまちづくりの推進 【事前評価等】 ○B/C ・野嵩第一公園 1.5 ・比屋良川公園 1.2
G-29	【目標】 宜野湾市公園施設長寿命化計画および、有資格者による年一回の遊具定期点検結果における健全度に基づき、適切に公園施設の維持管理を行い、更新が必要と判断される施設については計画的に改築を実施し、公園利用者の安心・安全の確保に努める。 【定量的指標】 長寿命化計画の対象全37公園のうち、令和4年度から令和8年度までに、19公園47施設の更新等を行う。 【目標値】 現況（R6年度末）3公園10施設 ⇒中間（R6年度末）9公園25施設 ⇒最終（R8年度末）19公園47施設	R8	R6	[R5] GのNo. 165 [R6] GのNo. 161	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・2-(7)-イ 快適な生活環境の形成 【前年度からの変更内容】 令和4年度宜野湾市都市公園長寿命化計画の結果を反映した為、公園数及び施設数を変更した。
G-30	【目標】 海洋性レクリエーション施設の整備により、住民及び観光客の利用促進を図り、親水性のある港湾環境空間の創出を図る。 【定量的指数】 ビーチとして利用可能な海浜延長を増加させる。 現況値 (R5) : 0.1km 中間目標値 (R8) : 0.4km 最終目標値 (R13) : 0.8km 砂留堤の整備延長 現況値 (R5) : 0km 中間目標値 (R8) : 0.8km 最終目標値 (R13) : 1.6km	R13	R8	[R5] GのNo. 174 [R6] GのNo. 167	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・3-(12)-ウ 経済成長を加速させる拠点港湾機能やネットワーク機能の強化拡充
G-31	【目標】 石垣島を代表する観光拠点として、既存公園の整備及びバリアフリー化改築等を行い、都市公園利用者である市民や観光客の利便性及び安全性の向上を図り、名勝「川平湾」との調和のとれた公園整備を目指す。 【定量的指標】 川平風致公園における供用開始面積： 現況値 (R5末) 2.3ha →中間目標値 (R6末) 2.4ha →最終目標値 (R9末) 2.5ha	R9	R6	[R5] GのNo. 178 [R6] GのNo. 171	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・1-(1)-ウ 人と環境に優しいまちづくりの推進 【事前評価等】 ○社会資本整備総合交付金チェックシート ○B/C ・川平風致公園 2.64

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
G-32	【目標】 石垣市における公園施設長寿命化計画に基づき、公園利用者のニーズに合わせた公園施設の適切な改築・更新を行い、都市公園利用者の利便性・安全性の向上及び公園利用者促進を図る。 【定量的指標】 石垣市公園施設長寿命化計画が策定されている公園施設のうち、令和13年度末までに5公園62施設を改築・更新する。 現況値（R5末）：改築済施設数/改築対象施設数 = 10/62 中間目標値（R8末）：改築済施設数/改築対象施設数 = 22/62 最終目標値（R13末）：改築済施設数/改築対象施設数 = 62/62	R13	R8	[R5] GのNo. 179 [R6] GのNo. 172	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・2-(7)-イ 快適な生活環境の形成 【事前評価等】 ○社会資本整備総合交付金チェックシート
G-33	【目標】 浦添市の憩いの拠点となる都市公園整備の推進と、緑の骨格となる都市緑地の保全・活用を図るとともに、土地区画整理事業区域内の都市公園整備を推進する。 【定量的指標】 一人当たり都市公園面積を5.52㎡（R1末）から5.70㎡（R6）に増加 一人当たり都市公園面積： 現況（R1末）5.52㎡ ⇒中間（R4）5.61㎡ ⇒最終（R6）5.70㎡	R6	R4	[R5] GのNo. 187～190 [R6] GのNo. 181～184	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・1-(1)-ウ 人と環境に優しいまちづくりの推進 社会資本総合整備計画の「浦添市都市公園の整備による災害に強いまちづくり」に位置付け、社会資本整備総合交付金で実施する同整備計画の対象事業と一体となって目標を達成する。 【事前評価等】 ○社会資本整備総合交付金チェックシート
G-34	【目標】 浦添市公園施設長寿命化計画に基づき、都市公園安全・安心対策事業により、公園施設の適切な改築・更新を行い、安全で安心して利用できる都市公園整備を推進する。 【定量的指標】 令和6年度～令和10年度の間に浦添市公園施設長寿命化計画が策定されている公園施設のうち、10公園の改築・更新を行う。 改築・更新の公園数： 現況（R5末）25公園⇒ 中間（R8）30公園⇒ 最終（R10）35公園	R10	R8	[R5] GのNo. 191 [R6] GのNo. 185	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・2-(7)-イ 快適な生活環境の形成 【事前評価等】 ○社会資本整備総合交付金チェックシート
G-35	【目標】 地域住民の意見を踏まえ、安全で安心した都市環境を提供し、親しみのある都市公園の計画的な整備を推進するとともに、競技スポーツの振興及び市民の生涯スポーツ・健康増進・レクリエーションの充実に資する都市公園の整備を目指す。 【定量的指標】 名護市における一人当たりの公園面積を19.85㎡/人（R3年度当初）から19.89㎡/人（R7年度末）に増加する。 当初値：19.85㎡/人（R3） 現況値：19.06㎡/人（R5） 最終目標値：19.89㎡/人（R7）	R7	R5	[R5] GのNo. 207 [R6] GのNo. 198	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・1-(1)-ウ 人と環境に優しいまちづくりの推進 社会資本総合整備計画の「名護市都市公園整備推進計画」に位置付け、社会資本整備総合交付金で実施する同整備計画の対象事業と一体となって目標を達成する。 【事前評価等】 ○社会資本整備総合交付金チェックシート
G-36	【目標】 名護市公園施設長寿命化計画に基づく老朽化した都市公園施設の改築更新を行うことにより、誰もが安全で安心して利用できる環境を整備する。 【定量的指標】 名護市公園施設長寿命化計画で策定した56公園の公園施設のうち、令和6年度までに8公園10施設の更新等を行う。 現況（R5末）3公園3施設 ⇒ 最終（R6末）8公園10施設	R6	-	[R5] GのNo. 208 [R6] GのNo. 199	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・2-(7)-イ 快適な生活環境の形成
G-37	【目標】 令和4年度に策定した糸満市都市公園施設長寿命化策定計画をベースに新たに長寿命化策定計画を策定し、12公園30施設の改築・更新を行う。 【定量的指標】 現況（R2）5公園5施設 ⇒ 中間目標値（R8末）9公園21施設 ⇒ 最終目標値（R13末）12公園30施設	R13	R8	[R5] GのNo. 218 [R5] GのNo. 212	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・2-(7)-イ 快適な生活環境の形成

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
G-38	【目標】 こどもの国公園を中心に緑の骨格となる都市緑地の保全・活用を図るとともに、市内の都市緑地の整備を推進し、花と緑が彩り潤いのあるまちづくりを目指す。 【定量的指標】 1人当たり公園面積を9.03㎡（R2当初）から9.23㎡（R6末）に増加する。 【目標値】 1人当たり都市公園面積＝ 都市公園の供用開始面積の合計÷都市計画区域人口 当初現況値（R2当初）9.03㎡/人 ⇒ 中間目標値（R4末）9.06㎡/人 ⇒ 最終目標値（R6末）9.23㎡/人	R6	R4	[R5] GのNo. 228 [R6] GのNo. 222	【参照計画等】 社会資本総合整備計画の「沖縄市都市公園整備計画」に位置づけ、社会資本整備総合交付金事業で実施する同整備計画の対象事業と一体となって目標を達成する。 【事前評価等】 ○社会資本整備総合交付金チェックシート
G-39	【目標】 各都市公園内の公園施設において改築・更新等を行い、誰もが快適で安全で安心した都市環境を提供するとともに、公園利用者の利用利便性の向上を目指す。 【定量的指標】 沖縄市公園施設長寿命化計画で策定した87公園の公園施設のうち、令和6年度までに2公園5施設の更新等を行う。 現況値（R2末）0公園0施設 ⇒ 中間目標値（R4末）1公園1施設 ⇒ 最終目標値（R6末）2公園5施設	R6	R4	[R5] GのNo. 229 [R6] GのNo. 223	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・2-(7)-イ 快適な生活環境の形成 【事前評価等】 ○社会資本整備総合交付金チェックシート
G-40	【目標】 豊見城市公園長寿命化計画において、改築・更新が必要と判断した公園施設や、有資格者による定期点検において、緊急を要する公園施設の改築・更新を推進することで、公園利用者の利便性及び安全性の向上を図る。 【定量的指標】 令和12年度までに、都市公園42公園のうち19公園23箇所の遊具等を更新し、利用者の安全・安心を確保する。 施設の改築・更新を行った公園数： 現況値（R5末）17箇所 ⇒ 中間（R7末）20箇所 ⇒ 最終（R12末）23箇所	R12	R7	[R5] GのNo. 239 [R6] GのNo. 233	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・2-(7)-イ 快適な生活環境の形成
G-41	【目標】 うるま市の都市公園の整備推進を図ることにより、市民の交流及び健康増進、自然環境の保全、災害時における一時避難所の確保等、快適で安全・安心な都市環境を整備し、公園利用者の利便性及び防災機能の向上をめざす。 【定量的指標】 1人当たりの公園面積を 8.69㎡/人（R3末）から 8.83㎡/人（R8末）にする。 1人当たりの都市公園面積 当初現況値（R3末） 8.69㎡/人 → 中間目標値（R6末） 8.75㎡/人 → 最終目標値（R8末） 8.83㎡/人	R8	R6	[R5] GのNo. 250 [R6] GのNo. 243	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・2-(7)-イ 快適な生活環境の形成 【事前評価等】 ○B/C ヌーリ川公園（うるま市） 1.9
G-42	【目標】 うるま市公園施設長寿命化計画に基づき、公園施設の適切な改築・更新を行い、安全・安心な公園施設の管理に努める。 【定量的指標】 うるま市公園施設長寿命化計画で策定した34公園（更新予定施設144施設）のうち、令和8年度末までに10公園49施設の更新を行う。 目標値（R3末）0施設 0% ⇒ 中間目標値（R6末） 23施設 46.9% ⇒ 最終目標値（R8末） 49施設 100%	R8	R6	[R5] GのNo. 251 [R6] GのNo. 244	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・2-(7)-イ 快適な生活環境の形成
G-43	【目標】 港湾を訪れる市民、観光客等が親水散策やイベントの場として、シンボル緑地を整備する。また、災害発生時の防災拠点（緊急物資輸送、救援復旧活動、臨時ヘリポート等）として機能する防災緑地を整備する。 【定量的指標】 漲水地区施設整備率（緑地等施設整備）を0%から100%へ向上させる。 中間目標値（R5）：40% 最終目標値（R6）：100%	R6	R5	[R5] GのNo. 261 [R6] GのNo. 254	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・3-(12)-ウ 経済成長を加速させる拠点港湾機能やネットワーク機能の強化拡充 ・整備予定地に、現在も使用されている上屋倉庫があり、老朽化のため解体撤去をし緑地整備を行う予定であるが、利用者の移転作業が遅れているため、達成年度をR5年度からR6年度へ変更する。

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
G-44	【目標】 宮古島市みなとまちづくり基本構想で、海洋性リゾートゾーン（海洋レジャーの促進拠点、賑わい空間の整備）と位置づけられたトゥリバー地区において、既存施設を活用し観光客と市民が共に利用できる賑わい空間を兼ね備えた、新たな緑地の整備を行う。 【定量的指標】 トゥリバー地区施設整備率（緑地等施設整備）を0%から100%へ向上させる。 中間目標値（R6）：61% 最終目標値（R8）：100%	R8	R6	[R5] GのNo. 262 [R6] GのNo. 255	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・3-(12)-ウ 経済成長を加速させる拠点港湾機能やネットワーク機能の強化拡充
G-45	【目標】 宮古島市都市公園施設長寿命化策定計画に基づき、都市公園の適正な管理による公園利用者の安全・安心の確保を図るため、公園施設の改築・更新を行う。 【定量的指標】 宮古島市の長寿命化計画が策定されている公園の内、7公園の改築・更新（R9末）を行う。 現況（R3末）0公園 ⇒ 中間（R6末）3公園 ⇒ 最終（R9末）7公園	R9	R6	[R5] GのNo. 264 [R6] GのNo. 259	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・2-(7)-イ 快適な生活環境の形成
G-46	【目標】 読谷村泊城公園で豪雨等によって崖崩れが発生した崖地（高さ最大18m、延長91m）を適切な崖面対策を行い、安全・安心な公園施設の管理に努める。 【定量的指標】 崖崩れの影響で園路の閉鎖を余儀なくされ、公園利用が一部閉鎖、分断されていたが本事業を整備することで全面開放を行う。 現在：園路封鎖（約100m）⇒令和8年度末（全面開放）	R8	-	[R5] GのNo. 294 [R6] GのNo. 287	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・2-(7)-イ 快適な生活環境の形成
G-47	【目標】 北谷町公園施設長寿命化計画に基づき、改築・更新等が必要だと判断した公園施設や、緊急を要する公園施設の改築・更新等を行うことで、都市公園利用者が安全で安心して利用できるだけでなく、都市公園利用者の利便性向上を図る。 【定量的指標】 北谷町公園施設長寿命化計画が策定されている公園施設のうち、6公園10施設の改築・更新等を行う。 【目標値】 現況値（R5年度末）7公園21施設 →中間目標値（R6年度末）4公園 7施設 →目標最終値（R9年度末）6公園10施設	R9	R6	[R5] GのNo. 299 [R6] GのNo. 292	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画（案） ・2-(7)-イ 快適な生活環境の形成 【前年度からの変更内容】 達成予定年度を事業計画の修正に合わせて修正。
G-48	【目標】 西原町の憩いの拠点となる都市公園整備の推進と緑の骨格となる都市緑地の保全・活用を図るとともに、土地区画整理事業区域内の都市公園整備を推進する。 【定量的指標】 一人当たり都市公園面積 現況：8.16㎡（R3年度末） 最終：8.41㎡（R8年度末）	R8	-	[R5] GのNo. 315 [R6] GのNo. 310	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・2-(7)-イ 快適な生活環境の形成 【前年度からの変更内容】 達成予定年度を事業認可に合わせて修正。
G-49	【目標】 西原町公園施設長寿命化計画に基づき、改築・更新等が必要と判断された施設については計画的に改築・更新等を実施し、公園利用者の安全・安心の確保に努める。 【定量的指標】 令和15年度までに長寿命化計画に基づき、対象公園施設の改築・更新等を行う。 【目標値】 現況 0公園0施設 ⇒中間（R10年度末）14公園 ⇒最終（R15年度末）28公園	R15	R10	[R5] GのNo. 316 [R6] GのNo. 311	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・2-(7)-イ 快適な生活環境の形成 【前年度からの変更内容】 令和5年度までは「都市公園安全・安心対策事業（公園施設長寿命化計画策定調査）」を活用し、計画策定を行っていたが、令和6年度以降は当該計画に基づき「都市公園安全・安心対策事業（公園施設長寿命化対策支援事業）」を活用しての公園施設の改築・更新等を行う為、目標を修正。

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
G-50	【目標】 与那原町の一人当たり公園面積を増やすとともに、与那原公園区域の拡大整備のみならず既存公園区域の改修も踏まえ、公園施設の機能の維持向上に努め、地域住民の地域活性化拠点としての機能強化を目指す。 【定量的指標】 一人当たり公園面積を4.98㎡（H30末）から5.79㎡（R9末）に増加する。 【目標値】 一人当たり都市公園面積＝ 都市公園の供用開始面積の合計／都市計画区域人口 当初現況値（H30末）4.98㎡/人 ⇒中間目標値（R6末）4.98㎡/人 ⇒最終目標値（R9末）5.79㎡/人	R9	R6	[R5] GのNo. 322 [R6] GのNo. 317	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・1-(1)-ウ 人と環境に優しいまちづくりの推進 既存の公園面積＝91,700㎡ 人口＝18,410人（H27国勢調査人口） 一人当たりの都市公園面積＝既存の都市公園面積（91,700㎡）＋拡張する公園の面積（15,000㎡）／人口（18,410人） ＝5.79㎡/人となる。 与那原町緑の基本計画（一部見直し）平成30年12月より。
G-51	【目標】 与那原町公園施設長寿命化計画の策定および、有資格者による年一回の遊具定期点検結果における健全度に基づき、適切に公園施設の維持管理を行い、更新が必要と判断される施設については計画的に改築・更新を実施し、公園利用者の安心・安全の確保に努める。 【定量的指標】 長寿命化計画を令和5年度末までに策定し、長寿命化計画の対象全10公園の改築・更新を行う。 現況 0公園0施設 ⇒ 中間（R10年度末）5公園 ⇒ 最終（R15年度末）10公園	R15	R10	[R5] GのNo. 323 [R6] GのNo. 318	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・2-(7)-イ 快適な生活環境の形成
G-52	【目標】 南風原町における一人当たり公園面積は、6.5㎡/人（令和2年度末）と全国平均10.7㎡/人（令和元年度末）を大きく下回っていることから、町内の都市公園及び都市緑地の整備を推進することにより、花と緑が彩り潤いのあるまちづくりを目指す。 【定量的指標】 都市公園面積6.5㎡/人（令和2年度末）を7.1㎡/人（令和7年度）に増加させる。 南風原町一人当たり都市公園面積＝ 都市公園の開設面積の合計／都市計画区域人口 当初現況値（R2末）6.5㎡/人 ⇒中間目標値（R5末）6.8㎡/人 ⇒最終目標値（R7末）7.1㎡/人	R7	R5	[R5] GのNo. 330 [R6] GのNo. 325	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・1-(1)-ウ 人と環境に優しいまちづくりの推進 社会資本整備計画の「南風原町都市公園整備計画」に位置付け、社会資本整備総合交付金で実施する同整備計画の対象事業と一体となって目標を達成する。 【事前評価等】 ○社会資本整備総合交付金チェックシート
G-53	【目標】 南風原町公園施設長寿命化計画の策定および、有資格者による年一回の遊具定期点検結果における健全度に基づき、適切に公園施設の維持管理を行い、更新が必要と判断される施設については計画的に改築・更新を実施し、公園利用者の安心・安全の確保に努める。 【定量的指標】 長寿命化計画を令和5年度までに策定し、長寿命化計画の対象全8公園の改築・更新を行う。 現況 0公園0施設 ⇒ 中間（R9年度末）4公園 ⇒ 最終（R13年度末）8公園	R13	R9	[R5] GのNo. 331 [R6] GのNo. 326	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・2-(7)-イ 快適な生活環境の形成
G-54	【目標】 八重瀬町における洪水ハザードマップを作成・公表することで、洪水時の円滑かつ迅速な避難を確保し、水害による被害の軽減を図る。 【定量的指標】 水防法に基づく洪水ハザードマップの作成を行う。 現況値（R5）：0河川 最終目標値（R6）：1河川	R6	-	[R6] GのNo. 349	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・2-(4) あらゆるリスクに対応する安全・安心な島づくり

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
G-55	【目標】 八重瀬町における農村公園を含めた住民一人当たりの公園面積を20㎡/人を目標とし、現在整備中の都市公園の整備を進める。また、将来に市街地等を想定した公園誘致圏の検討及び町民のニーズ等を踏まえ、計画的な都市公園の整備（設置）を進める。 【定量的指標】 都市計画区域内における一人当たりの都市公園面積は、中間評価（令和6年度）までに14.42㎡/人、令和8年度までに14.85㎡/人	R8	R6	[R5] GのNo. 352 [R6] GのNo. 350	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・1-(1)-ウ 人と環境に優しいまちづくりの推進 社会資本整備計画の「八重瀬町都市公園整備計画」に位置づけ、社会資本整備総合交付金事業で実施する同整備計画の対象事業と一体となって目標を達成する。 【事前評価等】 ○社会資本整備総合交付金チェックシート
G-56	【目標】 都市公園施設の老朽化や危険度に関する調査を行い、改築・更新を目指した長寿命化計画を策定する。そして、当計画に基づき、都市公園安全・安心対策事業により、公園施設の適切な改築・更新を行い、安全で安心して利用できる都市公園整備を推進する。 【定量的指標】 ①公園施設の計画的な修繕・改築を行うための点検・調査、及び同点検・調査の結果に基づき、公園施設長寿命化計画の策定を行う。 ②令和4年度～令和8年度の間で八重瀬町公園施設長寿命化計画に基づき公園施設の改築・更新を行う。 【目標値】 ①計画策定を行う公園数 6公園 ②改築・更新を行う公園施設箇所数 現況値（R3末）3箇所 ⇒中間（R6末）6箇所 ⇒最終（R8末）8箇所	R8	R6	[R5] GのNo. 353 [R6] GのNo. 351	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・2-(7)-イ 快適な生活環境の形成
G-57	【目標】 那覇港における持続可能な発展と県民生活を支える安心・安全な港湾施設の形成のため、港湾機能の強化を行う。 【定量的指標】 那覇港へのアクセス強化に向けた陸上輸送の利便性向上のための臨港交通施設の整備達成率を、0%から100%へ向上させる。 現況値（R5末）：57.1% 中間目標（R6）：85.7% 最終目標値（R8）：100% 現況値（R5末）： 整備した箇所数／整備を必要とする箇所数×100 ＝4箇所／7箇所＝57.1% 中間目標値（R6）： 整備した施設箇所数／整備を必要とする箇所数×100 ＝6箇所／7箇所＝85.7% 最終目標値（R8）： 整備した箇所数／整備を必要とする箇所数×100 ＝7箇所／7箇所＝100%	R8	R6	[R5] GのNo. 361 [R6] GのNo. 362	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・3-(4)-ア シー・アンド・エアなど多様な国際物流ネットワーク強化と物流コストの低減 ・3-(12)-ウ 経済成長を加速させる拠点港湾機能やネットワーク機能の強化拡充 ※一部整備箇所の社総金事業からの移行と、事業期間の見直しにより、達成予定年度をR6→R8、整備箇所数を6→7箇所に変更。
G-58	【目標】 那覇港における持続可能な発展と県民生活を支える安心・安全な港湾施設の形成のため、港湾機能の強化を行う。 【定量的指標】 安全性向上のため、老朽化対策を必要とする港湾施設の整備達成率を、0%から100%へ向上させる。 現況値（R5末）：0% 中間目標値（R6）：50.0% 最終目標値（R10）：100% 現況値（R5末）： 整備した施設箇所数／整備を必要とする箇所数×100 ＝0箇所／6箇所＝0% 中間目標値（R6）： 整備した施設箇所数／整備を必要とする箇所数×100 ＝3箇所／6箇所＝50.0% 最終目標値（R10）： 整備した施設箇所数／整備を必要とする箇所数×100 ＝6箇所／6箇所＝100%	R10	R7	[R5] GのNo. 362～364 [R6] GのNo. 363～367	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・3-(4)-ア シー・アンド・エアなど多様な国際物流ネットワーク強化と物流コストの低減 ・3-(12)-ウ 経済成長を加速させる拠点港湾機能やネットワーク機能の強化拡充 ※休止していた事業の復活により、達成予定年度をR8→R10へ変更。達成予定年度の変更に伴い、中間評価年度をR6→R7へ変更。

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
G-59	【目標】 今後の水需要に適切に対応するとともに、水質の安全性を確保するための水道施設等の整備を推進する。また、離島県である本県において水道施設が被災した場合、水道事業体相互や他府県からの支援等が困難であり、広範囲かつ長期にわたっての断水が危惧されることから、耐震化を推進する。本島との地域間格差が大きい本島周辺離島8村の課題解消を図るため、県において、離島における水道施設の整備を行う。これにより、水道サービスの向上を図り、離島の生活環境の整備に寄与する。 【定量的指標】 ①令和13年度を達成予定年度として、基幹管路耐震化率50.5%、基幹管路整備進捗率57%を目指す。 ※基準値（R2）：基幹管路耐震化率 43.6%、 基幹管路整備進捗率 18% 実績値（R4時点）：基幹管路耐震化率 45.8%、 基幹管路整備進捗率 27% 中間目標値（R6）：基幹管路耐震化率 46.4%、 基幹管路整備進捗率 29% 最終目標値（R13）：基幹管路耐震化率 50.5%、 基幹管路整備進捗率 57% ②令和13年度を達成予定年度として、本島周辺離島8村での水道広域化による水道施設の整備を行う。 ※基準値（H27）：広域化実施市町村数 0村 実績値（R4時点）：広域化実施市町村数 5村 中間目標値（R6）：広域化実施市町村数 7村 最終目標値（R13）：広域化実施市町村数 8村	R13	R6	[R5] D1のNo.1～5 [R6] G5-1のNo.368～372	【参照計画等】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・2-(7)-ア 計画的な生活基盤の整備 ・2-(8)-イ 安全・安心な生活を支えるインフラの整備 ①今般の料金改定（令和6年10月1日施行）における施設整備計画の変更（計画整備総延長の減）及び管路延長の精査を踏まえて、成果目標を見直した。 ②波名喜村において、受贈用地登記等の問題があり、成果目標を見直した。
H2-2	【目標】 自然公園を広く国民の利用に供し、国民の保健・休養及び教化に資するために必要な利用施設（休憩所・トイレ・駐車場・探勝歩道・標識等）を再整備する。 【定量的指標】 自然公園施設の改築（3施設） ※沖縄戦跡国立公園大度園地 公衆トイレ、休憩所（計2施設） 沖縄海岸国立公園連天森園地 休憩所（計1施設）	R8	R7	[R5] H2のNo.1～2 [R6] H2のNo.1	【参照計画】 ○新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・1-(2)-ア-① 世界自然遺産や自然公園の適正管理

（注）1. 欄の不足に際しては、表の加工による欄の増加や別添への参照を適宜行うこと。

2. 事業計画に記載された全ての事業に係る成果目標を設定する（当該年度の事業計画に記載された事業以外の事業と一体となって目標を達成する場合には、他事業との統合効果により目標を達成する旨を記載のこと）。ただし、選択しなかった事業については目標を設定する必要はない。

成果目標については、括り方も数も沖縄県の任意であり、国から別途提示される「評価等が必要と考えられる項目」を参照し、自主的に設定すること。
なお、交付要綱等において別途の評価に係る規定に基づき目標設定が行われているものや、沖縄県自らの別途の評価の仕組みの中で別途成果目標を定めているものについては、参照情報に、それらの仕組みによる目標設定に係る情報が公表されている旨を記載する（重複しての新たな目標設定が求められるものではない）。また、沖縄振興公共投資交付金による事業以外の事業とも連携した効果を期待する場合には、それら他事業とあわせて目標設定も行い得る。

3. 成果目標の達成予定時期には事後評価を行うことが前提とされる。長期（おおむね5年程度以上）にわたる事業では、当該成果目標の達成状況についておおむね3年程度の適当な期間ごとに中間評価を行うよう努めること。

4. 対応事業は、別表に掲げる事業のうちから1つ以上を選択し、記号を記載のこと。

その際、記号ごとに事業計画に掲載されている全ての事業が対象であれば記号のみを記載し（例、「A」）、一部の事業のみを対象とする事業であれば、事業計画に記載されている事業との関連が分かるようにすること（例、事業計画の通し番号を用いる場合には、「D1のNo.1」等）。

5. 「参照情報」には、これまでの制度の中で既に実施した事前評価の結果など、成果目標を設定する上で重要と考えられる情報を適宜記載のこと。